

# 安全運転5則

## 安全運転5則

- 1 安全速度を必ず守る。
- 2 カーブの手前でスピードを落とす。
- 3 交差点では必ず安全を確認する。
- 4 一時停止で横断歩行者の安全を守る。
- 5 ムダな追越し、わき見運転をしない。

## 高速運転5則

- 1 安全速度を守る。
- 2 十分な車間距離をとる。
- 3 割り込みをしない。
- 4 わき見運転をしない。
- 5 路肩を走行しない。

## 踏切運転5則

- 1 踏切で何かあったら、まず非常信号機で知らせる。
- 2 左右を確認するため必ず一旦停止。
- 3 上りが行けば、下りに注意。
- 4 踏切でギヤーチェンジをしない。
- 5 踏切内で止まらない、前車との車間距離をとる。

## プロ運転5則

- 1 緑ナンバー車は公共輸送車である。
- 2 我々はプロドライバーである。
- 3 道路は我々の職場である。
- 4 運転に会社と家族がかかっている。
- 5 事故は無駄な出費である。

## 道路交通情報センター

### 短縮ダイヤル #8011

※携帯電話やPHSで#8011をダイヤルすると、最寄りのセンターにつながります。

東海北陸地方・愛知情報	050-3369-6623
東海地方高速情報	050-3369-6766
北陸道・東海北陸道情報	050-3369-6767
名古屋高速情報	050-3369-6677
富山情報	050-3369-6616
石川情報	050-3369-6617
福井情報	050-3369-6618
岐阜情報	050-3369-6621
静岡情報	050-3369-6622
三重情報	050-3369-6624
全国共通ダイヤル	050-3369-6666
全国高速ダイヤル	050-3369-6700

2022年度  
2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

# 交通事故絶滅運動

みんなで挑戦!  
ルールを守りマナーの向上

1. 安全速度の遵守
2. わき見運転の防止
3. 十分な車間距離の保持
4. 過積載・過労運転の防止

一般社団法人富山県トラック協会  
富山県貨物自動車運送適正化事業実施機関



プロドライバーとして一層の安全運転意識を高め、  
交通ルールの遵守と交通マナーの向上に努め、  
交通事故、特に有責事故の絶滅を  
はかることを目的とする。

## 事業用貨物自動車の交通事故

### 事故の概況

#### 富山県内における発生状況 (2021年中)

区分	年別	2021年	2020年	増減数	対前年比 (%)
発生件数		66	46	20	143%
	県内車両	34	32	2	106%
死者数		5	0	5	
	県内車両	1	0	1	
負傷者数		73	59	14	124%
	県内車両	60	42	18	143%

### 事故の特徴

- 死亡事故は5件発生し、死者、負傷者ともに昨年より増加した。
- 追突事故が27件、出会い頭事故が14件 (62%) と多く、追突事故の原因で最も多いのは前方不注意の16件。
- 対歩行者事故は6件、対自転車事故は10件となっている。
- 発生時間帯は、12時台が最も多く7件、次いで10時台・13時台が6件。

### 年別推移

区分	年別	2017年	2018年	2019年	2020年	2021年
発生件数		87	80	66	46	66
死者数		1	3	0	0	5
負傷者数		114	92	76	59	73

## 具体的実施事項

### 事業主・運行管理者等

- 健康状態の把握など、健康起因事故防止対策を徹底する。
- 乗務前後の対面点呼等を徹底する。
- アルコール検知器を使用した点呼を徹底する。
- 運行指示書による指示等を徹底する。
- 過労運転防止のため、労働時間管理を徹底する。
- 輸送の安全を確保するための指導を徹底する。
- 自動車の点検及び整備を徹底する。
- 飲酒運転・過積載運行防止対策を徹底する。
- 運行記録計を活用した安全運転を徹底する。
- 異常気象時等における措置を徹底する。
- 安全な運転方法の指導を徹底する。

### 運転者

- 安全速度を守る。
- 十分な車間距離を保持する。
- わき見運転をしない。
- 飲酒・過労運転をしない。
- 運転中、携帯電話を使用しない。
- 交差点における安全運行を励行する。
- 踏切直前の一時停止と安全確認を徹底する。
- 違法駐車をしない。
- 過積載及び不適正な積付をしない。
- シートベルトの着用を徹底する。
- 歩行者・自転車利用者の保護を徹底する。
- アップライト運転を徹底する。
- 健康管理に努め、体調が悪化した時は運転を中止する。
- 妨害運転 (いわゆる「あおり運転」) をしない。



第52回 富山県トラックドライバーコンテスト



## 日常の点検・整備が燃費を良くします

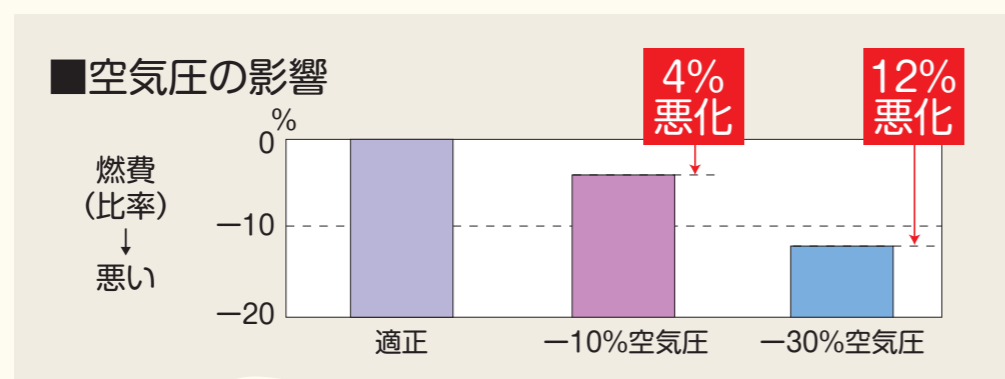
### 1 エアクリーナーの目詰まりを除きましょう

エアクリーナーが詰まっていると、空気不足になって燃焼が悪化し、燃費が悪くなります。目詰まりインジケータが点灯したら、エレメントを清掃または交換してください。目詰まり状態で使用すると、燃費が約3%悪化します。

### 2 エンジンオイルは定期的に交換しましょう

オイルの寿命以上に長く使うとオイルの粘度が固くなり、燃費が1~2%悪化します。それ以上にエンジンの寿命が短くなるので、定期的にオイル交換をしましょう。

### 3 タイヤの空気は適正な圧力に保持しましょう



## アイドリング・ストップの効果

1台の車で10分間アイドリングをストップすると、以下のとおり燃料消費量や二酸化炭素の排出量を減らせます。

車種	削減量	燃料消費量	二酸化炭素排出量 (炭素換算)
乗用車 (ガソリン車)		0.14ℓ	90g
小型トラック (2t積ディーゼル車)		0.08~0.12ℓ	58~87g
中型トラック (4t積ディーゼル車)		0.13~0.17ℓ	94~120g
大型トラック (10t積ディーゼル車)		0.22~0.30ℓ	160~220g

# 2022年度

# エコドライブ

# 推進運動

今日も挑戦！エコドライブ。

エコドライブは、安全運転にもつながります。

2022年4月1日(金)~2023年3月31日(金)

いつでもどこでも  
誰でもできる、  
エコドライブ推進に努めよう♪



Let's try!

一般社団法人 富山県トラック協会  
富山県貨物自動車運送適正化事業実施機関

## 運動の目的

エコドライブ推進運動は

- やさしい運転による環境保護、資源保護、経済的利益の追求
  - おだやかな運転を心掛けることによる安全性の追求
- をすることを目的とする

## 事業所における推進事項

- エコドライブ推進責任者を指定し、組織的な運動体制を整える。
- アイドリングストップ運動を徹底する。
- 車両の点検・整備を徹底する。
- 適正かつ効果的な運行計画を定める。
- エコドライブの指導を徹底する。
- エコドライブ研修等に積極的に参加する。
- ドライバー、または車両ごとの燃費管理を徹底する。
- 燃費管理結果の検討と、優秀者に対して表彰を実施する。

## エコドライブがもたらす効果

### ◎ 地球温暖化の抑制

エネルギー消費により発生する多量の二酸化炭素で地球温暖化が深刻化している。国内で排出される二酸化炭素総排出量の約2割が運輸部門で、そのうち約9割が自動車から排出されている。

二酸化炭素の排出量を削減するための取り組みとして、排出ガスの少ない自動車を使用するだけでなく、おだやかにアクセル操作をするなど、環境にやさしいエコドライブがある。

エコドライブを実践することで、地球温暖化の原因となっている二酸化炭素の排出も抑制することができる。

### ◎ 交通事故の防止

エコドライブの基本は、**穏やかな運転に徹すること**である。

すなわち、**急発進、急加速を避ける**だけでなく、**発進・停止回数そのものを抑えるため、先を見越した予知運転**をすることで、これが事故防止、とりわけ追突事故の防止に大きく役立つことがわかっている。

エコドライブにより事故を未然に防止できれば、事故そのものだけでなくその処理にかかる損失や費用の削減にもつながる。

### ◎ コストの削減

燃料費は、人件費に次いで占める割合の大きな経費である。

エコドライブの徹底により環境対策の貢献だけでなく、コスト削減などの経営上のメリットも期待できる。

## エコドライブのポイント

### 1 不要なアイドリングをやめよう



- 荷待ち、休憩等でアイドリングしていませんか？
- アイドリングの必要な時は、始動、停止直後の数分だけ。
- アイドリングでの燃料消費量は、1時間当たりおおよそエンジンの排気量1/10ℓです。
- 夜間のアイドリング運転は、近所に騒音で迷惑をかけますので止めましょう。

### 2 発進・加速はゆっくりと

急加速発進すると燃費の悪い高回転部分を多く使うため燃費が悪くなります。

- エコドライブのポイントはアクセルを踏みすぎない、アクセルの踏み込みは大型車80%ぐらい、中型車50%ぐらい
- シフトアップは回転計のグリーンゾーン内で行う。要はゆっくり加速することです。



※グリーンゾーンとは、エンジン回転計の目盛り部分に示された緑の帯を言い、適正なエンジン回転数の使用範囲を示しています。

### 3 空ぶかしはしない



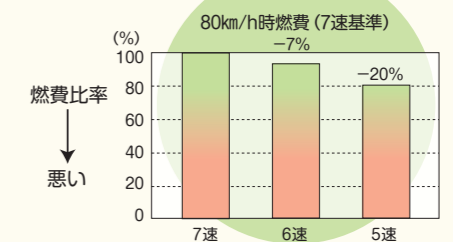
騒音や大気汚染の原因にもなる空ぶかしは、燃費にとっても大敵です。意識的でも長年のクセでつい、などという場合もありますので注意しましょう。

〈大型トラックの空ぶかし〉

大型トラックでは、1回につき約12ccの燃費を余計に消費します。停車中1日20回の空ぶかしを行った場合、年間70ℓもの燃料が無駄になります。

### 4 定速運転を心掛ける

- ギヤの選択は適切に（ギヤチェンジは早めに行う）。
- 定速走行で気を付けることは  
エンジン回転はグリーンゾーンで運転すること  
波状運転をしないこと  
の2点です。
- 同じ速度でもできるだけ上のギヤを使って走る。



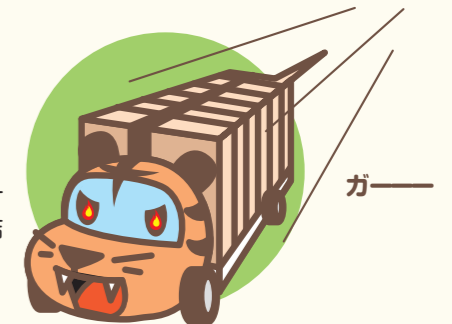
### 5 減速には惰行運転を利用する



- 早めにエンジンブレーキを使って惰行運転で減速しながら、最小限のフットブレーキをかけることが、省エネのコツです。
- リターダーはブレーキが良く効くので、スイッチを入れ放しにすることが多くなりがちですが、この場合ギヤチェンジごとにリターダーが作動しブレーキをかけてしまい、燃費を悪くしますので、スイッチは減速する時に入れて下さい。

### 6 高速走行では車速を抑える

- 高速で走るということは、風の抵抗に打ち勝って走ることです。
- たとえば、80km/hの所を120km/hで走ると約120psの力を余計に使うことになります。その分燃費が悪くなるわけです。その結果、車速を10km/hアップすると燃費は、約7~8%悪化します。



2022年度

# 労働災害撲滅運動

2022年4月1日(金)～2023年3月31日(金)



なくそう労働災害  
高めよう安全衛生意識!

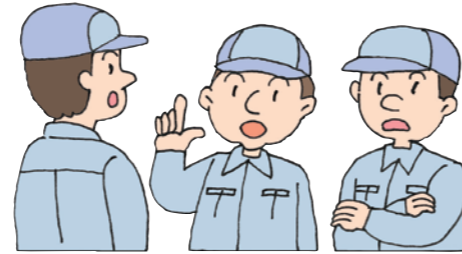
- 1 荷役運搬作業の安全確保
- 2 交通労働災害の防止
- 3 健康確保対策の推進

陸上貨物運送事業労働災害防止協会富山県支部  
一般社団法人 富山県トラック協会

## 2 交通労働災害の防止

### (1) 交通労働災害防止のためのガイドラインの徹底

- 交通労働災害防止のための安全衛生管理体制の確立、組織的・継続的な交通労働災害防止対策の推進
- 適正な労働時間等の管理と走行管理等
- 交通労働災害防止のための教育の実施
- 交通労働災害防止に関する意識の高揚等
- 健康管理
- 荷主・元請事業者による配慮等



#### 運転業務従事者の遵守事項

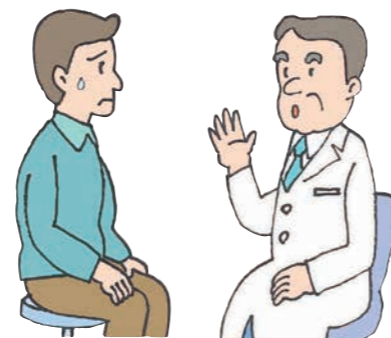
- 安全速度を守る。
- 十分な車間距離を保持する。
- わき見運転をしない。
- 飲酒・過労運転をしない。
- 運転中、携帯電話を使用しない。
- 交差点における安全運行を励行する。
- 踏切直前の一時停止と安全確認を徹底する。
- 違法駐車をしない。
- 過積載及び不適正な積付をしない。
- シートベルトの着用を徹底する。

### (2) 自動車運転者の労働時間等の改善基準告示の重点指導項目の徹底

- 休息期間…継続8時間以上 分割の場合、1回が継続4時間以上、合計10時間以上一定期間の勤務回数の1/2以内
- 拘束時間…1日原則13時間 最大16時間（15時間超えは1週について2回以内）
- 連続運転時間…4時間以内 運転の中断は、1回連続10分以上、かつ、合計30分以上が必要

## 3 健康確保対策の推進

- 睡眠時無呼吸症候群の検査の実施及び予防対策の推進
- 職場における腰痛予防対策の推進
- 職場における心の健康対策の充実
- 定期健康診断の完全実施及び有所見率の改善に向けた取組の推進
- 過重労働による健康障害防止対策の推進
- 長時間の時間外、休日労働を行った者に対する医師の面接指導の実施



# 運動の目的

道路貨物運送業で働く事業者、労働者等が一体となって、安全衛生水準の向上に努めるとともに、安全活動を計画的、継続的に推進し、労働災害の撲滅を図ることを目的とする。

## 道路貨物運送業における労働災害発生状況（富山県）

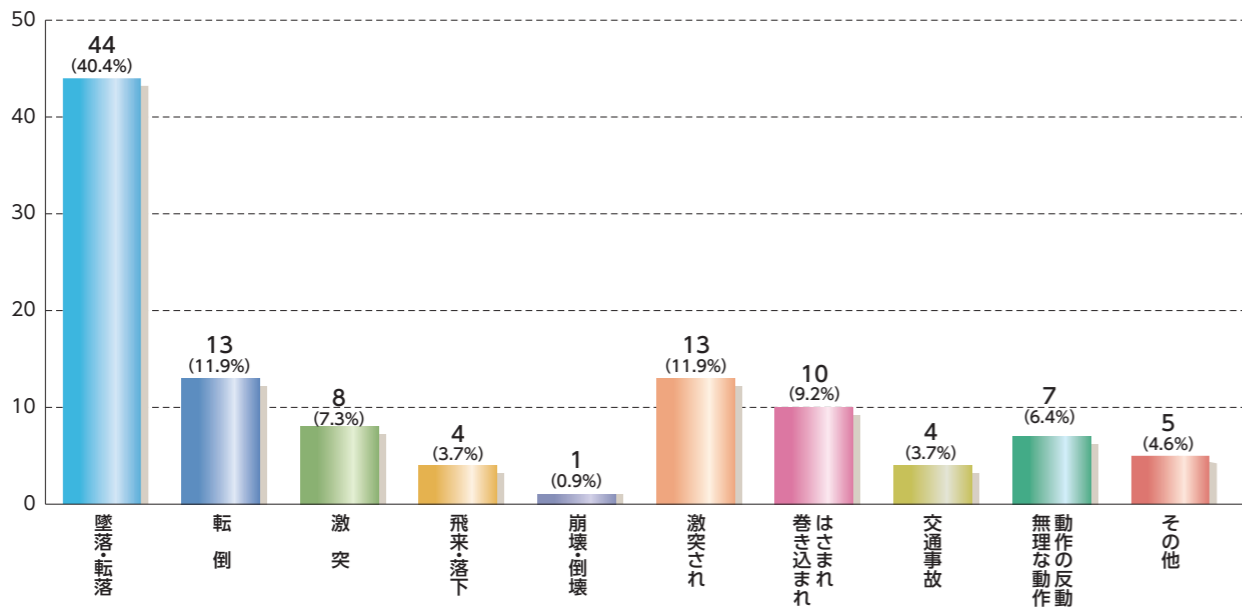
### 1 年別推移

区分	年別	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	計	構成比(%)
死亡者数		3	2	1	0	2	8	
休業4日以上の死傷者数		154	120	127	120	109	630	
荷役作業時		101	73	81	90	82	427	67.8
交通事故		11	10	8	10	4	43	6.8
上記以外		42	37	38	20	23	160	25.4

※休業4日以上の死傷者数には、死亡者数を内数で含む

### 2 令和3年中

#### (1) 休業4日以上の死傷者の型別内訳 109人



#### (2) 死亡災害 2人

令和3年  
2月

事業場敷地内で、キャリアカーから積荷であるトラック（1.5t）を降ろす作業中、荷台を傾斜させたところ、トラックが突然逸走しだし荷台上にいた被災者に激突、その後、被災者はトラックのドアとキャリアカーの荷台柱に胸部を挟まれた。

令和3年  
10月

山梨県内の道路上で、走行していた被災者の運転する5トントラックがカーブで横転、ガードレールに激突し死亡した。

# 労働災害の撲滅のために

## ① 荷役運搬作業の安全確保

### (1) 荷役作業安全ガイドラインの徹底

#### ●安全衛生管理体制の確立

事業場において、多くの安全上の措置や対策を組織として実施するため、誰が何を行うのか、その役割、責任及び権限を明確にしましょう。

#### ●作業計画及び作業手順書の遵守

事業者が作成した「作業計画」及び「作業手順」を必ず守って作業を進めましょう。

#### ●安全作業のための環境整備

はい作業主任者、荷の積卸し作業指揮者等に選任された場合は、作業方法の決定及び作業の指揮、器具及び工具の点検、作業前の安全確認等法令に定められた職務を励行しましょう。

#### ●リスクアセスメント、危険予知活動（KY活動）等の取組への参加

リスクアセスメント、危険予知活動（KY活動）、ヒヤリハット活動等の取組に積極的に参加しましょう。

#### ●荷主等の事業場における他社の作業者との十分な連絡調整

荷主等の事業場で荷役作業を行う場合には、荷役作業施設内で計画されているすべての荷役作業の内容、作業場所とその範囲、作業時間等を記した書面に基づき、他社の作業者と安全な作業のための連絡調整を十分に行いましょう。



### (2) 荷役作業における墜落・転落災害防止等の基本的な対策

- 高所作業をできるだけ回避すること
- 安全な作業床を設置すること
- 安全な作業床の設置が困難な場合は、安全ネットや安全帯を使用すること
- 床と荷台、床面と荷台上の荷との昇降について安全に昇降できる設備を設置すること
- 荷役作業では墜落時用の保護帽を必ず着用すること

